

## 日本計画行政学会第36回全国大会 ワークショップ 研究論文公募のご案内

日 時 2013年(平成25年)9月6日(金)～7日(土)

開 催 地 宮城大学大和キャンパス (宮城県黒川郡大和町学苑1番1)

大会テーマ 「ソーシャルイノベーションと地域創造」

大会役員	大会会長	西垣 克	宮城大学学長
	副会長	鴨池 治	東北福祉大学教授
	大会組織委員長	風見 正三	宮城大学教授
	副委員長	西浦 定継	明星大学教授
	副委員長	木谷 忍	東北大学准教授
	副委員長	山本 佳世子	電気通信大学大学院准教授
	大会プログラム委員長	藤本 典嗣	福島大学准教授
	副委員長	川崎 興太	福島大学准教授
	委員	吉田 朗	東北芸術工科大学教授
	委員	原科 幸爾	岩手大学講師
	委員	安江 紘幸	東北大学助教
	委員	金 昶基	東京大学研究員
	委員	片山 健介	東京大学特任講師
	委員	大和田 順子	認定NPO法人JKSK理事
	委員	丸田 雅博	大崎市産業経済部長
	大会運営委員長	関田 康慶	東北福祉大学教授
	副委員長	小柴 徹修	東北学院大学教授
	副委員長	工藤 啓	東北福祉大学准教授
	副委員長	山崎 和朗	東北学院大学教授
	大会事務局長	徳永 幸之	宮城大学教授
	副事務局長	片岡 俊正	㈱福山コンサルタント技師長
	副事務局長	小山 良太	福島大学准教授

平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災は、これまでの日本の社会構造や経済システムを根本から揺るがすような衝撃を与えた。現在、東北地方は震災復興計画の実現に向けた大いなる挑戦が始まっている。本大会は、学会の 3 年間の共通テーマである「ソーシャルイノベーションと計画行政」の最終年度として、こうした東日本大震災を超えて東北が目指している様々な震災復興のかたちや既存の制度や限界を超えた新たな東北や新たな日本のすがたを模索していく「ソーシャルイノベーションと地域創造」をテーマに展開する。そこには、新たな国土計画の潮流や可能性、行政改革や政策評価の在り方、創造的復興の具体的モデル、持続可能な社会創造、健康産業の展開と地域福祉の展望、食とエネルギーの再構築、東北の歴史や文化の継承、農林水産業の再生等、地域の新しい公共の理念を具体化する計画行政上の様々な理論と手法が議論され、それらを踏まえた実践的なソリューションが示されていく必要がある。本大会は、東日本大震災から 2 年半を経て復興の兆しが見える東北で開催することにより、学会として真の復興のためにいかなる貢献ができるのか、超学際的な視点から多元的な問題提起、討論によって持続可能な未来への提言を導こうとするものである。

## I. ワークショップ企画の公募

大会テーマである「ソーシャルイノベーションと地域創造」にそったワークショップ企画案を募集します。企画テーマ、要旨（800 字以内）、対応責任者名、連絡先住所、電話および FAX 番号を明記し、PDF ファイルを e-mail で送信してください。

申し込み締め切りは、平成 25 年 5 月 31 日(金) (厳守)

## II. 研究論文の公募

大会テーマである「ソーシャルイノベーションと地域創造」にそった研究報告および自由論題の研究報告を募集します。下表は今回の大会テーマに関連するキーワードとなっており、研究論文応募の際の参考にしてください。

下記の要領で要旨を作成し、PDF ファイルを e-mail で送信してください。

- (1) 論文タイトル（邦文および英文）
- (2) 著者名、所属（邦文および英文。著者が複数の場合は発表者を明記）。
- (3) 報告要旨（本文 800 字以内。本文・報告者名は明朝体 10.5 ポイントを基本。タイトルはゴシック 12 ポイント。A4 版一枚で、上下左右空白 30mm、40 文字×40 行）。
- (4) 対応責任者名、連絡先住所、電話および FAX 番号、E-mail
- (5) 発表に際して要望する使用機器
- (6) 申し込み締め切り 平成 25 年 5 月 31 日(金) (厳守)

国土計画の課題と展望	行政改革と政策評価	創造的復興の実現	地域イノベーション
食とエネルギーの再構築	コモンズと地域文化の創造	コミュニティ創造	防災計画とリスク管理
ソーシャルキャピタル	環境政策とエネルギー	環境保全とアセスメント	地域経済と地域再生
健康産業と地域福祉	持続可能な社会創造	国際化と地域自立	財政問題と社会保障

## 【プログラム】（案）

[第1日目] 9月6日(金)		[第2日目] 9月7日(土)	
10:00 ~ 12:00	研究報告、ワークショップ	9:00 ~ 10:30	研究報告、ワークショップ
13:00 ~ 13:50	開会式、学会賞授与式	10:45 ~ 12:15	研究報告、ワークショップ
14:00 ~ 14:40	大会記念講演	13:15 ~ 16:15	シンポジウム②
14:50 ~ 17:20	シンポジウム①	16:15 ~ 17:00	閉会式
17:30 ~ 18:10	総会		
18:20 ~ 19:40	懇親会		
[第3日目] 9月8日(日)			
9:00~16:00 エクスカーション「千賀の湾の復興まちづくり（塩竈市・七ヶ浜町）等」（案）			

\*このプログラムは暫定的なものです。

### Ⅲ. 採用決定、レジメの提出について

プログラム委員会の選考を経て発表論文およびワークショップ企画の採否を決定し、セッション名を付記して応募者（責任者）に通知します。その際、執筆要領、原稿見本を e-mail にてお送りします。採択されたものについては、レジメの提出（word file）を求めます。提出期限は下記の通りです。

レジメの提出期限 平成 25 年 7 月 16 日（火曜日）（厳守）

### Ⅳ. 研究報告、ワークショップ企画の申込および問い合わせ先

〒960-1296 福島市金谷川 1 福島大学 共生システム理工学類 藤本典嗣 宛

TEL : 024-548-8372 FAX: 024-531-2033

E-mail : japa2013-09[at]sss.fukushima-u.ac.jp

(※[at]は@)